

令和元年 8月 1日

資料提供先：倉吉記者クラブ

伊勢湾台風のパネル展を倉吉市関金町で開催します

～あれから60年「伊勢湾台風の爪痕」パネル展を開催します～

昭和34年9月、我が国を襲った伊勢湾台風は、この天神川流域にも猛威をふるい、大きな被害をもたらしました。近年の気象状況は大きく変化し、水害危険度は増しています。

天神川流域会議では、伊勢湾台風から60年にあたる今年、当時の水害の様子を、より多くの皆さんにお伝えし、危機意識を再認識することで今後の防災に役立てたいという思いから、下記日程で開催します。

記

期間及び場所：令和元年8月5日(月)～8月16日(金)

(9:00～17:00まで 最終日8月16日は15:00まで)

倉吉市関金町大鳥居193-1 倉吉市関金総合文化センター

- 展示内容
- ①伊勢湾台風当時の被害写真
 - ②経験者から聞いた被害の様子
 - ③洪水と戦い続ける天神川の歴史
 - ④現在ここにある危険
- 詳細は別紙のとおり



【主催】天神川流域会議

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長(河川)

菅野 秀治 (すがの ひではる)

【担当】 調査設計第一課長

小島 亨 (こじま とおる)

【広報担当窓口】

調査設計第二課長

波戸 秀浩 (はと ひでひろ)

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。
倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

天神川流域

伊勢湾台風の爪痕

過去の災害に学び、
未来の命と財産を守るために…

伊勢湾台風から60年、被災された皆さんの記憶も薄れていく中、
当時の水害のようすを、より多くの皆さんにお伝えし、
危機意識を再認識することで今後の防災に役立てたいという思いから、
このパネル展を開催致します。

パネル展

入場
無料

北栄町中央公民館 鳥取県東伯郡北栄町土下112	: 令和元年6月17日(月)~6月28日(金)
三朝町総合文化ホール玄関ホール 東伯郡三朝町大字大瀬999-2	: 令和元年7月 8日(月)~7月19日(金)
湯梨浜町中央公民館 鳥取県東伯郡湯梨浜町龍島505	: 令和元年7月22日(月)~8月 2日(金)
倉吉市関金支所 倉吉市関金町大鳥居193-1	: 令和元年8月 5日(月)~8月16日(金)
パープルタウン 倉吉市山根557-1	: 令和元年8月26日(月)~8月31日(土)

※展示時間は各施設の開館時間によります。

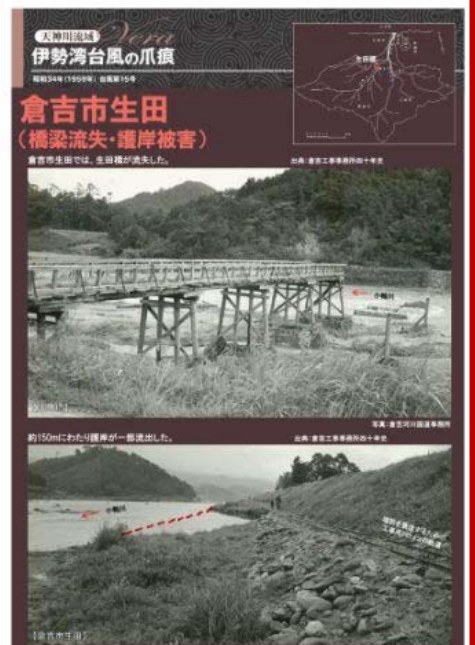
- <展示内容> ○伊勢湾台風当時の被害写真 ○経験者から聞いた被害の様子
○洪水と戦い続ける天神川の歴史 ○現在ここにある危険

パネル展の内容



過去のパネル展示状況

過去の開催の実績
令和元年5月12日~17日
会場: 倉吉未来中心
来場者数: 約900人



展示するパネルの例